

不適合情報

2020年7月7日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉複合建屋放射性廃棄物処理設備送風機(B)および(C)の吸込ダクト内に結露水(約512リットル)が溜まっていることを確認した。排水処理実施済み。当該ダクトを清掃。	2020/07/01	
2	1号機	原子炉補機冷却系冷却水供給圧力の指示値が中央制御室指示計とプロセスコンピュータで相違していることを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2020/07/02	
3	1号機	残留熱除去海水系ポンプ(D)点検後の試運転時、ポンプ軸受部にシール水(海水)の漏えいを確認した。当該機器を再点検。	2020/07/01	
4	3号機	サービ建屋の入退域管理装置(1台)に異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、その他の入退域管理装置に異常はなく入退域管理に影響なし。	2020/07/01	
5	5号機	非常用ガス処理系(B系)の起動試験時、排風機(B)入口弁の操作スイッチに動作不良(引っ掛かり)を確認した。当該スイッチを交換。なお、引っ掛かりはあるものの弁操作は可能であり機能への影響なし。	2020/07/02	
6	6号機	原子炉建屋地下1階(管理区域)で作業に従事していた協力企業作業員の γ ・ β 線用警報付きポケット線量計が鳴動し β 線(0.6mSv)が記録されていることを確認した。作業エリアの放射線測定を行い0.001mSv/h未満であったこと、および同一作業に従事した作業員の線量計計測値も0.00mSvであったため線量計の異常と判断。当該線量計の使用を禁止し原因を調査。	2020/07/01	
7	7号機	主蒸気配管主要弁点検時、締め付け強度が管理値を逸脱しているナット(21箇所)を確認した。当該ナットを修理。	2020/06/30	